

2015年商・国際文化第4問

4 平行四辺形 ABCD において、辺 AB を 2 : 1 に内分する点を E、辺 AD を 3 : 2 に内分する点を F、辺 AD の中点を G とする。直線 BG と直線 EF の交点を P とすると、

$$\vec{AP} = \frac{\boxed{\text{ネ}}}{\boxed{\text{ノ}}}\vec{AB} + \frac{\boxed{\text{ハ}}}{\boxed{\text{ヒ}}}\vec{AD}$$

である。

また、直線 AP と直線 DC の交点を Q とすると、

$$DQ : QC = \boxed{\text{フ}} : \boxed{\text{ヘ}}$$

である。